

12. 수동표현·인지형(권유형)

1. 수동(受身·受動)의 의미

① 능동문 : 「형이 동생을 때리다(殴る)」 / 수동문 : 「동생이 형에게 맞다(殴られる)」

능동문은 행위자의 관점에서 서술하는 표현이고 수동문은 행위를 당하는 사람(피행위자)의 관점에서 서술하는 표현. ‘~당하다’, ‘~받다’, ‘~되다’, ‘~지다’ 등 다양하게 해석한다.

② 한국어는 능동문이 발달한 언어이고 일본어는 수동문이 발달한 언어이다. 자동사 수동문은 한국어로 해석했을 때 부자연스럽기 때문에 능동으로 해석 하는 경우가 있다.

	기본형	가능형	사역형	수동형
3그룹 (외우기)	くる			
	する			
2그룹	いる			
	褒める			
	撫でる			
1그룹	ある	*	*	*
	起こす			
	押す			
	作る			
	盗む			
	行く			
	呼ぶ			
	叱る			
	待つ			
	噛む			

2. 수동문의 종류

1) 우리말과 같은 수동

① 직접수동(直接受身)

: 능동문의 목적어(を)가 수동문의 주어(は·が)가 되며, 능동문의 주어(は·가)는 수동문에서 「に(~에게, ~한테)」로 표시된다.

능동문	수동문
① ^{あに} 兄 ^が ^{おとと} 弟 ^を ^{なぐ} 殴る。	→ 弟 ^が 兄 ^に 殴られる。
② ^{かれ} 彼 ^が 私 ^を ^{けっこん しき} 結婚式 ^に ^{しょうたい} 招待した。	→
③ ^{いぬ} 犬 ^が 子供 ^を ^か 噛みました。	→
④ 先生 ^が 学生 ^を ^よ 呼びました。	→
⑤ 母 ^が 私 ^を 起こしました。	→
⑥ ^{か ちょう} 課長 ^は ^{ぶ か} 部下 ^を ^{しか} 叱りました。	→

② 간접수동(間接受身)

: 능동문 목적어(を)의 소유자가 수동문의 주어(は·가)가 된다. 능동문의 주어(は·가)는 수동문에서 「に(~에게, ~한테)」로 표시 된다.

능동문	수동문
① 子供 ^が 私 ^의 카메라 ^를 ^{こわ} 壊した。	→ 私 ^의 카메라 ^は 子供 ^に 壊された。(×) → 私 ^は
② 父 ^が 私 ^의 頭 ^를 ^な 撫でた。	→

③ 犬 ^{いぬ} が 子供の足 ^{あし} を 噛 ^か みました。	→
④ 後ろ ^{うしろ} の人 ^{ひと} が 私 ^{わたし} の背中 ^{せなか} を 押 ^お しました。	→
⑤ 先生 ^{せんせい} は 私 ^{わたし} の作文 ^{さくぶん} を 褒 ^ほ めました。	→
⑥ 母 ^{はは} が 私 ^{わたし} の日記 ^{にっき} を 見 ^み ました。	→
⑦ 泥棒 ^{どろぼう} が 私 ^{わたし} の宝石 ^{ほうせき} を 盗 ^{ぬす} みました。	→

㉓ 무생물 주어 수동

: 사물을 주어로 하는 수동문으로 사물의 성질, 평가, 사실묘사, 사실보도 등의 의미를 나타낸다.

① この歌^{うた}は 昔^{むかし}から よく 歌^{うた}われています。 (* 歌^{うた}う)

② 올림픽^{オリンピック}は 4年^{ごと} 毎^{ひら}に 開^{ひら}かれます。 (* 開^{ひら}く)

③ この机^{つく}は ガラスで 作^{つく}られました。 (* 作^{つく}る)

④ 그의 소설은 많은 언어로 번역되고 있습니다. (* 彼^そ、小説^{しょうせつ}、多^{おお}くの、言語^{げんご}、翻^{ほん}訳^{やく}する)

→

⑤ 진열장에는 많은 상품이 진열되어 있다. (* 쇼케이스^{쇼케이스}、多^{おお}くの、商品^{しょうひん}、並^{なら}べる)

→

2) 우리말에 없는 수동

④ 피해수동(迷惑受身)

: 타동사뿐 아니라 자동사도 수동문을 만든다. 피해를 입었다는 점을 강조하는 표현이다. 한국어에 없는 표현이므로 능동문으로 해석하는 것이 자연스럽다.

능동문	수동문
① 子供 ^{こども} が ^が 泣 ^な いて 困 ^{こま} った。	→
② 終電 ^{しゅうでん} が ^が 行 ^{ある} って 歩 ^{ある} いて 帰 ^{かえ} った。	→
③ 友達 ^{ともだち} が ^が 来 ^し て 仕 ^し 事 ^{ごと} が ^が でき ^{でき} な ^な か ^か っ ^っ た。	→
④ お爺 ^{じい} さん ^{さん} が ^が 死 ^し ん ^ん で と ^と て ^て も 悲 ^{かな} しい。	→

⑤ 동료가 갑자기 쉬어서 난처했습니다. (* 同僚^{どうりょう}、急^{きゅう}に、休^{やす}む、困^{こま}る)

→

⑥ 옆 사람이 담배를 펴서 곤란했습니다. (* 隣^{となり}、人^{ひと}、タバコ^{タバコ}、吸^すう、困^{こま}る)

→

※ 동사의 수동형과 가능형

: 3그룹 동사 중 「来る」와 2그룹 동사는 가능과 수동의 형태가 동일하다.

- (1) 明日^{あした}は 早^{はや}く 来^こられます。[가능]
- (2) 友達^{ともだち}に 来^こられて 休^{やす}め^めな^なか^かっ^った。[수동]
- (3) キムさんは 納豆^{なっとう}が 食^くべ^べられ^れますか。[가능]
- (4) とらに 食^くべ^べられ^れる 夢^{ゆめ}を 見^みま^まし^した。[수동]

3. 의지형(권유형) : ~(よ)う

: ①말하는 사람 본인의 의지(~해야지)를 나타내는 용법과, ②타인에 대한 권유(~하자)를 나타내는 용법이 있다. cf. ましょう

	기본형	ない형	명령형	의지형(권유형)
3그룹 (외우기)	くる			
	する			
2그룹	着る			
	いる			
	寝る			
	食べる			
1그룹	ある	*	*	*
	作る			
	さがす			
	死ぬ			
	飲む			
	買う			
	洗う			
	帰る			
	行く			
	呼ぶ			
	急ぐ			
	待つ			

- (1) 木村さんに 日本語で 手紙^{て がみ}を 書^かこう。
- (2) 毎日^{まい にち} 単語^{たん ご}を 五つずつ^{いつ} 覚^{おぼ}えよう。
- (3) これから 一生懸命^{いっしょうけんめい} 勉^{べん}強^{きょう}しよう。
- (4) 今^{こん}度^どの 日曜日^{にち よう び}に 日本^いへ 行^こって 来^こよう。
- (5) 今^{きょう}日の ランチは ラーメンに しよう。(* N+にする : ~로 하다)

4. ~(よ)うと思います : ~하려고 (생각)합니다.

- (1) 木村さんに 日本語で 手紙^{て がみ}を 書^かこうと 思^{おも}います。
- (2) 毎日^{まい にち} 単語^{たん ご}を 五つずつ^{いつ} 覚^{おぼ}えようと 思^{おも}います。
- (3) これから 一生懸命^{いっしょうけんめい} 勉^{べん}強^{きょう}しようと 思^{おも}います。
- (4) 今^{こん}度^どの 日曜日^{にち よう び}に 日本^いへ 行^こって 来^こようと 思^{おも}います。
- (5) 昼^{ひる}ご飯^{はん}は ラーメンに しようと 思^{おも}います。

5. ~(よ)うと思っています

: 「(よ)うと思います」는 화자 자신의 의지밖에 나타낼 수 없지만 「(よ)うと思っています」는 제3자의 의지에도 사용할 수 있다.

- (1) 私は 夏^{なつ}休^{やす}みに 旅^{りょ}行^{こう}しようと 思^{おも}って います。
- (2) 木村^{きむら}さん^{さん}は 留^{りゅう}学^{がく}しようと 思^{おも}って います。
- (3) 木村^{きむら}さん^{さん}は 東^{とう}京^{きょう}に 行^いって 来^こようと 思^{おも}って います。